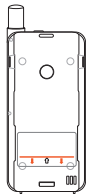
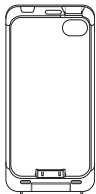
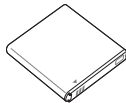
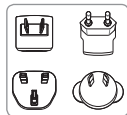
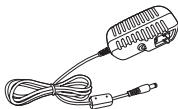
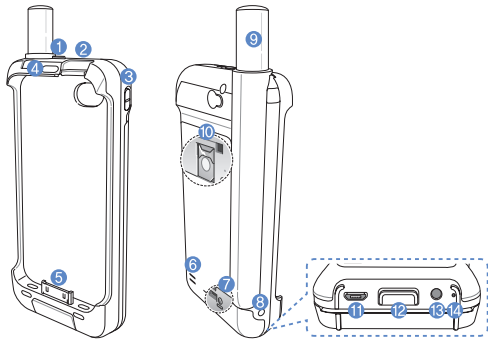
Thuraya SatSleeve
ユーザーマニュアル

Thuraya SatSleeveをお買い上げいただき、ありがとうございます。SatSleeveを使用することでiPhoneを衛星モードで使用できますので、iPhoneで地上のネットワークに接続できない場合でも電話やメール、チャットを楽しむことができます。このユーザマニュアルには、Thuraya SatSleeveの使用方法に関する重要で役に立つ情報が記載されています。本装置をご使用になる前に、よくお読みください。

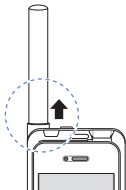
SatSleeve梱包品の確認

SatSleeve本体

iPhoneアダプタ

バッテリー

USBデータケーブル

ユニバーサルトラベルチャージャー

各部の名称

番号	各部の名称
1	「電源オン/オフ」ボタン
2	LED状態インジケータ
3	バックアップバッテリーのスイッチ
4	イヤホン
5	iPhoneドッキングコネクタ
6	スピーカー
7	「ペアリング」ボタン
8	充電器コネクタ
9	アンテナ
10	SIMカードホルダー
11	Micro USB差し込み口
12	クレードルロック
13	イヤホン端子
14	マイク

準備

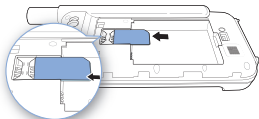
Thuraya (スラーヤ) SatSleeveは、Thuraya衛星への見通し線(途中に障害物がないクリア直線経路)を必要とする衛星通信を使用します。最良の接続を実現するために、次の点に注意してください。

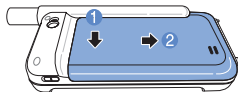
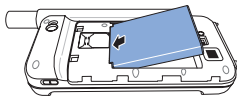
- SatSleeveは、衛星への見通しをさえぎる高層ビルや背の高い木々、山などの障害物がない場所で使用する。
- 衛星ネットワークに接続するには、まず最初にSatSleeveがGPSの位置データを受信する必要がある。初めての場所で使用する場合には、位置データの受信に数分かかることがあります。
- 最適な接続性を確保するために、SatSleeveの使用時にアンテナを常に最大限まで伸ばす。

はじめに

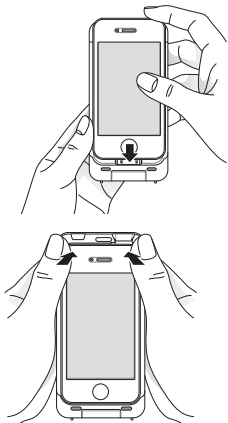
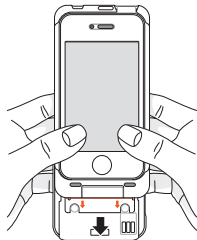
SatSleeveアプリケーションのインストール

iPhoneでThuraya SatSleeveを使用するには、アップルのApp StoreでThuraya SatSleeve App(無料)をダウンロードする必要があります。iPhoneを使用してアップルのApp Store内でSatSleeveを検索し、アプリケーションをインストールしてください。

SIMカードの挿入

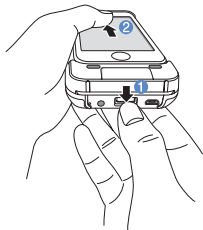
衛星ネットワークへの接続時に、衛星サービスを使用するにはSIMカードが必要です。必ずSIMカードを挿入してから、バッテリーを装着し、Thuraya SatSleeveの電源を入れるようにしてください。

バッテリーの装着

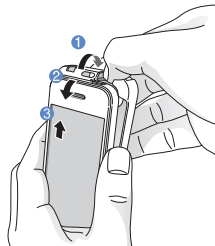
Thuraya SatSleeveのバッテリーカバーは、下図のように(1)の方向に押して、(2)の方向にスライドさせて取り外します。

バッテリーを上部先端から入れます。バッテリーを所定の位置に入れたら、バッテリカバーを元どおりに取り付けます。

iPhoneのSatSleeveへの挿入

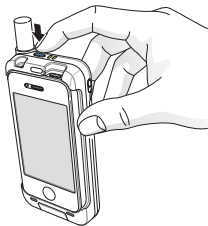
① iPhoneをドッキングクレードルのピンに合わせて、iPhoneの上側を押してアダプタにはめ込みます。

② ドッキングクレードルを、下図のように SatSleeve 本体のオレンジ色の線上に置きます。ドッキングクレードルを図のように下方にスライドさせます。

iPhoneのSatSleeveからの取り外し

iPhoneをThuraya SatSleeve から取り外すには、まずドッキングクレードルを本体から外す必要があります。ドッキングクレードルを外すと、ドッキングクレードルからiPhoneを取り外せるようになります。

① カチッという音がするまで、ロックボタンを押し下げます。

② ドッキングクレードルを上方にずらし、本体から外します。

③ ドッキングクレードルを丁寧に後方に引くようにしてiPhoneを取り出します。

En
العربية
Bi
De
Es
فارسی
Fr
It
日本語
한국어
Pt
Русский
中文
اردو

Thuraya SatSleeve の起動

Thuraya SatSleeveの電源を入れるには、電源ボタンを約2秒押し続けます。青色LEDが明滅し、電子ビープ音が鳴ります。このビープ音は、Thuraya SatSleeveをiPhoneとペアリングする準備ができたことを知らせる合図です。

SatSleeveの電源を切るには、すべての赤色LEDが点滅して電子ビープ音が鳴るまで、電源ボタンを約2秒ほど押し続けます。

SatSleeveの使用方法

iPhoneで衛星モードを有効にするには、BluetoothでiPhoneをThuraya SatSleeveとペアリングする必要があります。デバイスのペアリングは、次の手順で行います。

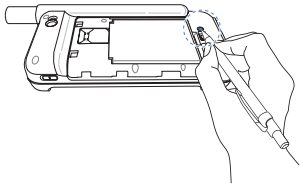
① iPhoneで、「**設定**」「**Bluetooth**」「**オン**」と移動してiPhoneのBluetoothをオンにします。

② デバイスリストから「SAT0000000」を選択します。

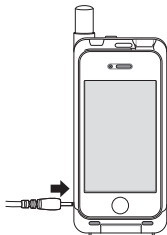
③ ペアリングが完了したら、iPhone画面上部にBluetoothアイコンが表示されていることを確認します。

④ SatSleeveアプリケーションを開きます。

注

2つのデバイスがペアリングできない場合は、ペン先やペーパークリップの端のような先のとがったものでSatSleeveの背面にあるペアリングボタンを押します。

バッテリーの充電

SatSleeveの充電

充電器のプラグを左下側にある差込口にしっかり接続します。

iPhoneのバッテリーをThuraya SatSleeveで充電

iPhoneをThuraya SatSleeveに取り付けているときは、Thuraya SatSleeveのバッテリーでiPhoneのバッテリーを充電することができます。

iPhoneのバッテリー充電を有効または無効にするには、Thuraya SatSleeveの右側にあるiPhone充電ボタンを使用します。

ホーム画面の概要

衛星モードでの通話

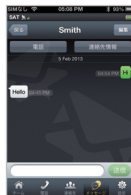
電話タブでは、電話番号を直接入力することも連絡先から電話番号を選択することもできます。

メッセージの送信

① **メッセージ**タブを選択します。

② 受取人の電話番号を入力するか、連絡先から電話番号を選択します。

③ メッセージを入力します。

④ **送信**をタップします。

連絡先の管理

Thuraya SatSleeveアプリケーションを使用しているときは、iPhoneのすべての連絡先にアクセスできます。Thuraya SatSleeveアプリケーションで作成した新しい連絡先はiPhoneに保存されます。

連絡先の作成

① 画面下部の**連絡先**をタップします。

② **+**をタップします。

③ 関連情報を入力して**完了**をタップします。

設定

基本

SatSleeveの通話、メッセージ、Bluetooth、音声の各設定を調整します。

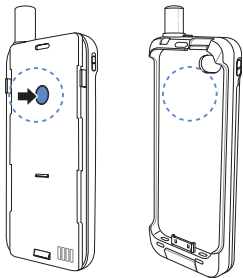
ネットワーク

ネットワークオプションとネットワーク優先順位を選択します。

セキュリティ

PINコードと制限コードを有効にしたり、変更することができます。またクローズドユーザーグループを設定することもできます。SIMメモリの状態、IMEI番号、アプリケーションのバージョン、RILのバージョン、F/Wのバージョンなどのデバイス情報を確認し、必要に応じてファームウェアを更新します。

iPhoneを使用しないSOS通話

SatSleeveは、iPhoneがなくても通話することができます。SOS電話ボタンは、本体とドッキングクレードルの間にあります。

SOS番号の設定

① 画面下部の**設定**を選択します。

② **電話SOS番号**とタップします。

③ SatSleeveで緊急電話番号として設定する電話番号を入力します。

④ **完了**をタップします。

注

SOSボタンは、緊急電話番号が登録されていなくても、またSatSleeveにSIMカードが挿入されていなくても動作します。緊急通報用電話番号には112が使用されます (すべての国で可能なわけではない)。

トラブルシューティング

問題	解決方法
Bluetoothのペアリングがうまくいかない	ペアリングボタンは押しましたか。8ページを参照してください。
iPhoneをクレードルから取り出せない	クレードルを本体から外しましたか。iPhoneを取り外すには、まずクレードルを取り外す必要があります。6ページを参照してください。
電話の発着信ができない	アンテナを最大限まで伸ばしていますか。ネットワークの有効範囲が十分か、確認しましたか。4ページを参照してください。
着信音が鳴らない	SatSleeveアプリケーションを実行しましたか。このアプリケーションの実行中は、着信やメッセージ受信の通知は振動によって行われます。
バッテリーが充電されない	バックアップバッテリーのスイッチがオフになっているか、確認しましたか。このスイッチがオンになっていると、SatSleeveではなく、iPhoneのバッテリーが充電されます。
緊急電話番号しか表示されない	SIMカードの接点が汚れていたり破損していたりしていないか、確認しましたか。SIMカードが有効である必要があます。また、海外ではローミングサービスが有効になっている必要があります。
ネットワークが見つからない	高層ビルや背の高い木々、山などの障害物がない場所にいるかを確認してください。
バックアップバッテリーのスイッチがオンになっているのに、SatSleeveを使用してiPhoneを充電できない	SatSleeveのバッテリーが十分に充電されていないと、iPhoneを充電できません。SatSleeveを使用してiPhoneを充電する場合は、SatSleeveのバッテリーが十分に充電されているか、充電器に接続されている必要があります。

認定情報 (SAR)

本装置は、電波の人体への影響に関する国際的なガイドラインに適合しています

ご使用の無線SatSleeve電話は、無線送受信機です。本機は、国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めた国際的なガイドラインが推奨する無線周波数（RF）への暴露制限を超えないように設計、製造されています。これらの制限は、包括的ガイドラインの一部であり、人体の高周波(RF)エネルギーの暴露許容レベルを規定しています。ガイドラインには、年齢や健康状態にかかわらず、すべての人の安全が確保されるように設計されており、十分大きな安全係数が織り込まれています。携帯機器の曝露ガイドラインでは、比吸収率（SAR）という測定単位が採用されています。ICNIRPのガイドラインに記載されたSARの制限値は、生体組織10グラムあたり平均2.0ワット/キログラム（W/kg）です。SARの検査は、検査済みのすべての周波数帯において最高認定電力レベルで伝送しているデバイスを、標準的な操作位置で使用して行われます。デバイスはネットワークに到達するために必要な電力だけを使用するように設計されているため、動作中の装置の実際のSARレベルは最大値を下回っていることがあります。その量は、ネットワークの基地局までの距離など、多くの要因によって変化します。ICNIRPガイドラインに従いデバイスを耳元で使用した場合に検査した最大SAR値は、0.402 W/kgで、この値は、10gの平均質量を限界値の2.0 mW/gを下回っています。デバイスのアクセサリや拡張機能を使用すると、SAR値は変化することがあります。SAR値は、国のレポートおよびテスト要件やネットワーク帯域に応じて変わる場合があります。

FCC準拠について

ご使用の携帯機器は、連邦通信委員会（米国）およびカナダ政府産業省が規定する電磁波放射ガイドライン要件も満たすように設計されています。これらの要件から、SAR制限値は組織1gあたり平均1.6 W/kgに設定されます。
この基準において、本製品の耳元使用の認証時に報告された最大SAR値は0.953 W/kgです。
SatSleeveは、SatSleeve本体とiPhoneアダプタを取り付けて使用してください。

注意

本装置は、無線周波数エネルギーを生成または使用しています。明示的に取扱説明書で承認されていない限り、本装置に変更や修正を加えた場合、有害な干渉を引き起こす可能性があります。不正な変更や修正が行われた場合は、ユーザーは本装置を操作する権限を失うことがあります。

RoHS

本製品は、EU RoHS指令に準拠しており、無鉛はんだのペーストや部品を使用して製造されています。

賠償責任の制限

この限定的保証は、明示的か黙示的であるか、または法律の規定によるかにかかわらず(商品性および特定目的に対する適合性に関する暗黙的保証を含むがこれに限定されない)、他のすべての保証に代わるものです。THURAYAは、製品の購入価格を超える損害、使用、またはいかなる性質の偶発的、特別、懲罰的、または結果的な損害に対して、または購入者または他の人物の車両その他いかなる財産に対するいかなる遅延、使用、時間、利益、収益または貯蓄の損失、あらゆる商業損失、不便、有用性、損失に対して、製品の使用または使用不能から生じる、またはその他を実行するための任意の障害に対して一切の責任を負わないものとします。

この限定的保証に記載されているTHURAYAのすべての責任と義務は、ここに記載されている適用保証期間の満了により終了するものとします。この限定的保証は、本製品に関するTHURAYAが負うすべての責任と義務を規定します。保証、契約、過失、または他の法的責任の規則に関係なく、THURAYAには製品の販売から生じる一切の責任はないものとします。いかなる場合においても、THURAYAの義務は、本契約に規定する欠陥を修正するコストを超えないものとします。この限定的保証は購入者に特定の法的権利を与えるものですが、また購入された国によって異なることのある他の権利も有する場合があります。

Asia Pacific Satellite communications Inc（APSI）は、SatSleeveが、指令1999/5/ECおよび　EU RoHS Directives　に不可欠な要件および他の関連規定に準拠していることを宣言します。クロスドアウト・ホイールドビンマークは、製品が製品寿命を迎えたときに、欧州連合（EU）内では分別収集される必要があることを意味します。これらの製品を地方自治体の一般廃棄物として捨てないでください。

本取扱説明書は、Thuraya Telecommunications Companyがいかなる保証もなく提供するものです。Thuraya Telecommunications Companyは、本マニュアルに記載されているすべての製品に対して予告なしに変更および改訂を行う権利を留保します。

Printed in Korea.